



三鷹市議会議員
無所属

だいじょうぶ。ともにあるこう。

(2025.7.28)

野村 羊子

と いっしょにつくる三鷹の会 ニュース no.178



◎参議院選挙結果 7/20投開票 比例代表及び東京選挙区得票数

比 例		三鷹市	64.76%		全国	58.51%
党派	当選	得票	得票率	対22年	得票	得票率
自民	12	17,211	16.7%	-12.5%	12,808,306	21.6%
国民	7	15,584	15.2%	8.4%	7,620,492	12.9%
参政	7	10,305	10.0%	6.7%	7,425,053	12.5%
立民	7	15,015	14.6%	-0.9%	7,397,457	12.5%
公明	4	5,583	5.4%	-1.6%	5,210,569	8.8%
維新	4	5,500	5.4%	-7.8%	4,375,927	7.4%
れいわ	3	5,818	5.7%	-1.4%	3,879,914	6.6%
保守	2	5,666	5.5%	5.5%	2,982,093	5.0%
共産	2	6,555	6.4%	-2.7%	2,864,738	4.8%
みらい	1	6,880	6.7%	6.7%	1,517,890	2.6%
社民	1	2,844	2.8%	-0.5%	1,217,823	2.1%
N 党	0	1,166	1.1%	-1.3%	682,626	1.2%
再生	0	1,514	1.5%		524,787	0.9%
誠真	0	659	0.6%		333,263	0.6%
無連	0	698	0.7%		289,222	0.5%
改革	0	99	0.1%		55,232	0.1%
投票	総数	102,790		96,112		

	東京選挙区		三鷹市	64.78%	東京	61.53%
1	鈴木 大地	自民	11,304	11.0%	772,272	11.1%
2	さや	参政	8,631	8.4%	668,568	9.6%
3	牛田 茉友	国民	9,030	8.8%	634,304	9.1%
4	川村 雄大	公明	6,278	6.1%	606,181	8.7%
5	奥村 祥大	国民	8,456	8.2%	585,948	8.4%
6	吉良 佳子	共産	8,387	8.2%	562,443	8.1%
7	塩村 文夏	立民	8,072	7.8%	517,885	7.4%
8	音喜多 駿	維新	4,918	4.8%	382,996	5.5%
9	奥村 政佳	立民	8,241	8.0%	368,067	5.3%
10	武見 敬三	自民	4,478	4.4%	355,369	5.1%
11	小坂 英二	保守	3,555	3.5%	276,097	4.0%
12	峰島 侑也	みらい	4,183	4.1%	250,539	3.6%
13	山本 譲司	れいわ	3,903	3.8%	243,092	3.5%
14	平野 雨龍	無	3,331	3.2%	235,411	3.4%
15	吉田 綾	再生	1,841	1.8%	128,746	1.8%

投票率は58.51%で、前回2022年の参院選の52.05%から6.46ポイント上昇。参院選の投票率が50%台後半に達したのは、10年以來。三鷹市は4ポイント上昇。

期日前投票の有権者全体に占める割合は25.12%で、22年から6.44ポイント増えた。三鷹市でも当日19時現在の投票率は37.78%、期日前を含めた20時確定が64.76%、約25%が期日前投票。

自民党の惨敗と国民と参政党、みらいの躍進、維新、公明・共産、れいわの減少。既存の組織選挙から、SNS選挙へと潮目が変わったことが明確になった結果と言える。

今回マスメディアが、兵庫県知事選の反省をふまえ、参政党のファクトチェックなどを行っていたが、

切り取られバズる目的のSNS動画がより拡散され、メディアへの露出が増える結果となったといえる。

当選者の平均年齢は55.2歳で、前回2022年より1.5歳下回った。最年長は自民77歳、最年少は国民31歳。

女性は、選挙区で27人、比例代表で15人の42人が当選。当選者での比率は34%（前回の28%）と始めて3割を超えた。女性立候補者は152人29%で、過去2番目の多さ。ジェンダー平等推進の立場からは、単に女性というだけでなく、人権意識とジェンダー平等推進への意欲を問う段階になったといえる。

三鷹市では、比例代表で



